

30年度 3月 園だより

- <教育目標> ・元気に遊ぶ子ども
・豊かに感じる子ども
・考え工夫する子ども

H31. 2. 27 文京区立本駒込幼稚園



新しい世界へ



園長 原田幸子

玄関に咲いている梅は花びらを散らせ、桜のつぼみが少しずつ膨らんできました。春がすぐそこまでやってきています。この1年間で、子どもたちは、それぞれの学年に応じて様々な経験を重ね、一回りも二回りも大きくなりました。年少組は先日の「一緒に遊ぼう会」で、来年度の新入園児に歌を歌ったり、一緒に体操をしたりして、新しい友達を迎えるうれしさを感じています。年中組は、年長組から当番活動のやり方や誕生会の司会を教えてもらったり、お別れ会の準備を進めたりし、次は自分たちが幼稚園の代表として活躍しようと張り切っています。年長組は、年中組への仕事の引継ぎや小学校の授業体験などを通して、就学への期待が高まっています。

遊びの中でも、様々な成長の様子が見られます。手回しゴマの逆さ回しがうまくできないちゅうりっぷ組のAさん。横で上手に回す友達に「ねえ、どうやって回すの?」とはっきりとした口調で聞いていました。少しするとAさんは、うれしそうに何回も、逆さ回しをしていました。さくら組のBさんは「私、鶴が折れるようになったの」と、少し照れたように自分から教えてくれました。そして、Bさんはとても丁寧に鶴を折り、私にくれました。すみれ組のCさんは、ひな人形作りで「カップでぼんぼりを作ったの。模様は縞々に描いたの」と、自分なりに工夫したところを的確な言葉で説明してくれました。それぞれの子どもが、先生や友達と関わり、豊かな遊びの経験を重ねる中で、自信がもてるようになり、その姿にたくましさを感じられます。

2学期末にいただいた保護者の皆様からの幼稚園評価をもとに、職員で反省、改善を行っています。まずは、園庭開放の遊具を見直したり、活動の様子をお知らせする速報版の写真掲示を作成したりしました。さっそく保護者の方から「園庭遊具の整理をしてくださってありがとうございます」「写真で見ると、様子がよく分かります」と、温かい感想をお寄せいただき、教職員一同、意欲倍増です。

人は、長所を認められることで成長し、その成長過程で短所もカバーされて行きます。新年度を迎える子どもたちが、新しい世界に自信をもって一歩を踏み出せるよう、一緒に温かく支えてまいりましょう。

保護者の皆様、地域の皆様には、温かいたくさんのご理解とご協力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

表情豊かなひな人形

ちゅうりっぷ組



さくら組



すみれ組

